



第13回 なぎさ祭テーマ

「未来に咲かせよう 成長の花」

2月14日(日)第13回なぎさ祭が行われました。学校の一年間の取組を多くの皆様にご覧いただき、ありがとうございました。

なぎさ祭の目的は、①本校の特色ある教育活動の一つ、教科教育の成果を発表と展示で表現すること ②児童が、互いに鑑賞しあうことで学びを深め、学習の達成感を味わうこと ③保護者をはじめ、一般ご来校の皆様にも本校教育への一層のご理解をいただくことでした。児童は、友だちの作品や発表の良さを見聞きし、自分の学びを家族と一緒に楽しみ、学ぶことができたと思います。

今、鑑賞カードが登校時に見ることができるよう、展示してあります。



「私も見習いたい」「工夫してあってびっくりした」「色をつけたり、ていねいに書いたりしてすごい」「手づくりマラカスは、重みのある音でした」等々、友だちの良いところをたくさん見つけて感想に書いているので、これからの学習にきっと生かしてくれることと思います。

特に5、6年生は、自分が楽しむだけでなく、低学年やお客様に楽しんでもらおうと自分の役割や責任をしっかりと果たしてくれて、頼もしい限りでした。



ウメ

寒さの残るこの頃ですが、ふと気が付くと満開の花々。原産地の中国では、古来、花木の代表として愛されており、中国語の梅(Mei)から転化して、ウメとなったという。いい香りを放って春を待ちます

3月の生活目標

- 身の回りの整理整頓をしよう
- 一年のまとめをしよう



玄関先に、一足早く6年生の卒業を祝う掲示が張り出されました。

なぎさ公園小学校最後の自然体験宿泊学習は山口県徳地でのアドベンチャープログラム。勇気・協力を学び、たくましくなったと思いきや、今は卒業式の練習に取り組んでいます。切り替え上手な6年生の姿に頼もしく感じる毎日です。卒業まであと10日。お別れが近づいています。



みんな楽しんでくれたかなあ

読み聞かせのコーナーでは、大人も子供も絵本の世界に引き込まれました。

